

SDGs宣言書

当社は国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、当社の事業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2024年5月31日

宣言者

有限会社 檜村材木店
代表取締役 檜村 玄一

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
働きやすい 職場づくり	多様性の尊重、あらゆる差別・ハラスメントの禁止、労働時間の適切な管理、コミュニケーションの活性化、従業員の健康促進、職務・役割に応じた人材の育成に努めます。	 3 すべての人に健康と福祉を  8 働きがいも経済成長も
地域活性化への 取り組み	木材加工・販売事業を通じて、国産木材・県産材の積極的利用に努め、木材資源の有効活用、森林の適正な維持・管理・循環に貢献します。	 11 住み続けられるまちづくりを  15 陸の豊かさも守ろう
環境保全への 取り組み	事業活動から発生する廃棄物の種類・量の把握や細分化・資源効率の向上による3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進に取り組み、環境負荷軽減に努めます。	 12 つくる責任 つかう責任  13 気候変動に具体的な対策を
信頼される 事業運営	事業パートナーとの社会課題の認識共有、地域コミュニティへの参加やボランティア活動を通じた社会貢献・地域貢献に取り組み、信頼される事業運営に努めます。	 4 質の高い教育をみんなに  17 パートナリシップで目標を達成しよう



SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。